

平成29年度 事業計画

平成29年4月1日から発足当初より慣れ親しんだ錦町から、姫川原の改装なった妙高市高齢者生産活動センター内に事務所を移転し新しい年度がスタートいたします。当妙高市シルバー人材センターは妙高市の高齢者がそれまで培ってきた豊かな知識・技術・能力・経験を地元還元することで地域に支えられてまいりました。新しい事務所においても役員一丸となり地域に親しまれるシルバー人材センターを目指して気持ちを新たにしているところであります。

わが国を取り巻く環境は、昨年は変化のある1年でありましたが、今年は決断が求められる年といわれております。当市におきましても各事業所の再雇用制度の導入が浸透し、当シルバー人材センターへの入会年齢も徐々に高くなってきております。経済面においては景気の動向を示す指標も一部改善されつつあり回復基調に期待しているところであります。

これまで当シルバー人材センターは、高齢者の臨時的、短期的な就業を提供して参りましたが、顧客からは高い完成度が求められており、顧客の要求に答えられる努力が更に求められております。このような厳しい社会情勢ではありますが、今後も適正就業に取り組むと同時に、後継者の育成と新たな地域ニーズに応えられる体制づくりが急務となっております。そして行政をはじめとする地域の皆様方のご理解と、ご協力により会員の増強と契約額の増加に努めることがより重要となっております。当市は高い高齢化率を反映して、シルバー人材センター事業における高齢者の就業は、地域社会を活性化し、高齢者の社会参加による生きがいや健康維持など福祉の向上にも大きく寄与しております。また多くの市民からは超高齢社会を支える重要な組織として果たす役割が益々期待されています。今後とも当シルバー人材センターを取り巻く環境は厳しさを増すと予想されますが、なお一層の安定した組織運営ができるように、シルバー人材センターの意義、役割を認識し、会員其々の経験や知識を活かしながら「自主、自立、共働、共助、」の基本理念の基、一致団結して事業推進に取り組んでまいります。

<基本方針>

1. 安全就業の推進
2. 新規会員の加入促進
3. 適正就業と派遣就業の推進
4. 会員の資質向上及び能力開発
5. 普及啓発の推進と就業機会の確保
6. 組織体制の充実
7. 会員の社会活動への促進

事業実施計画

1. 安全就業の推進

シルバー人材センター事業では、会員が安全に就業できることが最優先であり。

事故「ゼロ」を目指して、安全対策意識の高揚と啓発に努めてまいります。

- (1) 各種技能、技術講習会の開催（草刈、剪定、冬囲い、障子襖張、除雪等の技能・技術・安全講習）、
- (2) 安全運転の講習会の開催（運転就業者を中心に）
- (3) 作業開始前の作業内容、手順の打ち合わせ、安全確認の徹底。
- (4) 安全就業部会員による就業現場のパトロールの実施。
- (5) 妙高市で実施している定期健康診断の受診の奨励。

2. 新規会員の加入推進

シルバー人材センター事業の着実な発展を踏むため、又団塊世代の受け皿として、豊富な知識や経験を持つ働く意欲のある高齢者の加入促進を図り、発注者のニーズに応じて参ります。

- (1) 市の広報誌に、会員促進の掲載。
- (2) 当シルバーのパンフレットに、シルバーの就業活動、シルバー事業の仕組みや事業内容について、市民・企業の理解が得られるように配布 PR する。
- (3) 入会説明会の充実。会員一人一人が仲間を増やす口コミによる勧誘活動の展開。

3. 適正就業の推進

適正な受託を見直し、より多くの会員に就業機会を提供するため、ローテーション就業の徹底、多様化する就業ニーズに応えるため、一般労働者派遣事業、有料職業紹介事業にも積極的に取り組む。

- (1) 安全適正就業研修会等への参加。
- (2) 適正な受託と就業のための契約の見直し。
- (3) ローテーション就業の徹底。
- (4) 適正就業ガイドラインの活用

4. 会員の資質向上及び能力開発

高齢者の多様な就業ニーズや技術後継者不足、さらに顧客からの年々厳しくなるニーズに応えるため次のように取り組んでまいります。

- (1) 「会員として守る事項」の周知徹底。
- (2) 各種研修会や講習会を開催して、会員・役職員の資質向上を目指す。

5. 普及啓発の推進と就業機会の確保

社会経済状況が依然として厳しい中、会員、地区委員、役員などそれぞれの立場で就業機会の確保に努めるようにして参ります。

- (1) 就業開拓部会員による新規事業所まわりの実施。
- (2) 作業における腕章、のぼり旗掲出の徹底。
- (3) 冬囲い、除雪作業の事前要望の把握。
- (4) 会員の就業先での新規就業要望への声掛けの徹底。
- (5) 広報等での PR。

6. 組織体制の充実

シルバー人材センターの趣旨を基本とした自主的な活動を推進していくため、理事会機能を強化し、各種委員会、職群班等の組織活動の充実と活性化に努めて参ります。

また、地域ごとの活性化を図るため、地区委員会会議や地域懇談会等の開催を行い、会員相互の連絡を活性化して、会員を中核とした経営組織の充実を図ってまいります。

- (1) 地区委員会の開催。
- (2) 職群の会議の開催（職群別の班編成）。
- (3) 地域懇談会の開催。
- (4) 理事会、各種委員会の開催。
- (5) 経営会議の開催

7. 会員の社会活動の促進

当シルバーのボランティア活動や地域のボランティア活動への参加を積極的に呼びかけ、会員の地域社会を通じての生きがい作り、健康づくり、さらには地域社会活動の促進に努めてまいります。

- (1) 新井別院の境内掃除のボランティア。
- (2) 経塚山公園の掃除のボランティア。
- (3) 妙高市内の各地域ボランティア活動への参加奨励。